

就職活動について

1 募集情報のソース

- 希望する病院や検査会社のホームページ
- 医学部ホームページ・検査技術科学専攻・「就職支援掲示板」(ID; kensa パスワード; yoNago)
- 学科事務室へ送付された募集情報（就職情報整理委員 4 名が就職掲示板へ掲載）

2 病院見学について

- 希望する病院を見学して顔つなぎしたほうがよい。採用予定がある場合には、教えてくれることもある。
- 同じ病院に数人がバラバラに見学を申し込むと嫌がられるので、なるべくそろって見学に行く。
- 見学をさせてもらって当然、ではない。感謝の気持ちをもって臨むこと。
- 倉敷中央病院は、毎年 1～2 名採用してくれるが、見学した者から採用すると明言されている。
- アポイントメントを取る方法（見学願いの作成など）は別紙参照。

3 就職試験受験届（別紙）について

- 就職活動の状況を課題研究担当教員に報告する。
- 合格した学生は、①～⑦まで終了した時点で、不合格の場合は、①～③あるいは①～⑤の時点で、就職試験受験届を課題研究担当教員に提出する。
- 課題研究担当教員は、最終的に確定した学生の就職試験受験届を、4 年生学級教員（二宮）に提出する。

4 注意事項（重要！）

- 礼儀に反する行為は慎む。行く気もない病院を、度胸試しのような受験はしない。相手の病院に失礼になる。大学受験とは事情が異なる。
- 内定をもらい承諾書を提出した時点で、就職活動は終了。ある病院に承諾書を提出した後に、他の病院から内定を貰っても、辞退する。例え、後から内定をくれた方が本命であっても。日赤病院は受験から内定までの期間が長いので、要注意。
- 内定をもらったが辞退する場合は、できるだけ早く相手方に連絡する。